

科目名 (英文表記)	ビジネス英語Ⅲ (中級ビジネス英語) (Business English III)		
科目区分	発展科目	単位数	2 単位
担当教員名	小林敏彦	ナンバリング	MBA_E_BE 6332
研究室番号	355	研究室電話番号	0134-27-5413
Eメール・アドレス	toshi84123@res.otaru-uc.ac.jp		

授業の内容及び方法：次頁以降に記載

授業の目的：

わかりやすく、楽しく、ためになる満足度の高い授業を心がけ、洋楽 (Music)、洋画 (TVドラマ) (Movie)、メディア (Media) を3Mを活用して、国際ビジネスの現場およびビジネスパーソンの日常生活に必要な英語のリスニング、スピーキング、リーディング、ライティング、語彙力、文法力、コミュニケーション能力をタスクを通じて強化し、英語でビジネスプランをプレゼンする能力を身に付け、北海道経済の発展に寄与する人材を養成する。

授業内容：

前半は、洋楽、洋画、英語ニュースを通じてリスニングと語彙力を強化する。後半は、コミュニケーションストラテジーを通じて未知語彙を相手に伝えるタスクを行う。また、各ビジネスプランの進捗状況を報告し、練り上げる。さらに、英語の4技能と語彙、文法、コミュニケーション能力をバランス良く向上させるための自律的英語学習法も学ぶ。

到達目標

- 1 洋楽の歌詞を聞き取り、持ち歌を持つ。
- 2 洋画の台詞を字幕なしで理解するための基礎力を養う。
- 3 英語ニュースを聞き取り、理解する。
- 4 短い対話文を聞いて理解する (TOEFL&TOEIC対策)。
- 5 ディクテーションを通じて、英語の音声認識力と時事語彙力を高める。
- 6 ニュースメディアの理解に必要な語彙力をアップする。
- 7 英語のプレゼンテーション能力をアップする。

3. ビジネス・プレゼンテーション

コースの仕上げとして、ビジネスプランを英語でプレゼンテーションし、それを試験とする。試験期間での筆記試験等はない。プレゼンテーションのテーマはグループで決定するが、モノやサービスを売り込むための企画を社内で発表する様子を想定する。社内企画として通るように、ビジネスプランの手法を最大限に活かし、商品の説明のみならず、諸経費、マーケティング等に関するリサーチも行い、財務予測も行う。元気で説得力のある発表にすること。発表時間は、10分で、さらに5分の質疑応答時間を設ける。

使用教材：授業初日までに以下を購入し毎回持参し、卓上に置くこと。

小林敏彦著「ニュース英語究極単語10000」語研 ISBN 978-4-8761-52131

成績評価の方法：

出席点 (遅刻・早退は欠席扱い、3回欠席すると単位は出ない) 10%
 課題・宿題 50% (日々の締め切り絶対厳守の課題) 1度遅れると10マイナス
 授業参加度 20% (教科書、辞書、質疑応答、ペアワーク、プレゼンの進捗状況報告)
 試験・レポート 20% (プレゼンテーション) に基づき、
 秀 (無欠席)、優 (無欠席)、良 (欠席1回)、可 (欠席2回)、不可の5段階で成績を付ける。

履修上の注意事項

学期中のコロナ収束は絶望的と判断し、授業はすべてZOOMとスマホのLINEを活用したオンラインで行います。対面授業は行いません。履修者は教材の準備があるので必ず早めにメールで私に連絡してください。受講には英検準1級以上の実力を有し、英語学習に熱心な北海道を活性

化と発展に寄与するビジネスパーソンを受け入れます。リカレントの方の受講もお待ちしております。土日を含め毎日1~2時間を要するLINEで午後8時までに提出する課題（国内外の政治、経済、金融、経営、ビジネス、社会、軍事、領土問題、人権、少数民族問題、民主化運動、健康、コロナに関するニュースのディクテーション、コメントの英作文、冠詞タスク、その他）があります。毎日土日祝日関係なく相当激的な学習量が求められ、かつ締め切りをどんなことがあっても絶対に守れる経験豊かでド根性のある方の履修を期待しております。英語力の上達は保証します。また、授業初日に教科書を揃えて出席してください。

英語総合学習サイト：<http://www.ne.jp/asahi/toshi/koba/>

ZOOM ID（パスワードなし）：428-771-5060